

令和4年度 課の運営方針書

熊毛総合支所 市民福祉課

1 課の運営方針

【課の使命】

市民に寄り添う気持ちで業務遂行を行うことで、市民の日常生活における安心安全の確保、暮らしやすい地域社会を目指します。

【課の目標】

①適正な行政サービスの提供

「さきに声をかける」「わかりやすく」「やさしく」「かくじつ」を心掛け業務を遂行します。

②地域福祉活動の推進

地域福祉の向上を目指すために関係機関と連携・協力して、安心な暮らしを推進します。

③安心安全な暮らしの実現

野犬・野良猫・公害・騒音等の環境問題、不法投棄・違反ごみ等の相談・苦情に対して、本庁・県等と相談・連携して、不安の解消や解決を目指します。

④適正な行政サービスの提供

国と連携してマイナンバーカードの取得推進に努めます。

【行財政改革への取組み】

業務の標準化・マニュアル化を進めるとともに、ワーク・ライフ・バランスの推進に取組み、職員が意欲的に仕事に取り組める環境を整備するよう努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(市民生活・環境担当)

行政手続きの簡素化のために、マイナンバーカードの取得率向上を図ります。窓口での市証明等の迅速化と生活環境の向上を図ります。

(福祉・保険年金担当)

社会保障制度の分かりやすい説明に努め、高齢者福祉・障害者福祉の充実、地域福祉・健康づくりの推進に取り組めます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	13 人	うち	正職員	12 人	・	会計年度 任用職員	1 人	人件費	正職員	85,860 千円	会計年度 任用職員	千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	-----------	--------------	----

※R2職員平均給与(7,155 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	千円	歳出予算額	千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	事業
-------	----	-------	----	-------------	---------	----

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 1 適正な行政サービスの提供	課内全てにおける窓口受付において、さわやかサービスに努めるとともに、ワンストップサービスを進めることで、市民満足度の向上を図ります。
2	5 福祉・健康・医療 2 高齢者福祉の充実 1 高齢者を地域で支える体制づくり	国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療制度について、適宜、適切な情報を提供することで、市民が安心して生活できる環境を確保します。
3	5 福祉・健康・医療 3 障害者福祉の充実 1 地域生活支援の充実	障害のある人も、住み慣れた地域で安心して暮らしてもらえるよう、ひとりひとりに寄り添った窓口対応に努めます。
4	5 福祉・健康・医療 1 地域福祉の推進 1 地域福祉活動の推進	地域住民からの心配ごとの相談や支援を担う民生委員・児童委員の活動助成を行うことで、市民が生きがいを持って生活できる環境づくりに努めます。
5	8 環境共生 1 低酸素・循環型社会の実現 4 3Rの推進と廃棄物の適正処理	家庭ごみの分別の徹底と周知により、廃棄物の排出抑制に努めます。
6	4 安心安全 3 市民生活の安全性の向上 1 防犯運動・交通安全運動の推進	交通安全の呼びかけや、警察や関係機関とも連携して、交通事故ゼロを目指します。 市民相談で生活上の相談を担う機関と連携することで、安心安全な暮らしを確保します。 野犬・野良猫に係る苦情対策について、関係法令等に基づき、県との連携を密にして解決を図ります。
7	8 環境共生 2 環境保全の推進 2 良好な生活環境の確保	騒音・悪臭・水質の汚濁等の環境相談を真摯に受け止め、関係部署との連携により、よりよい解決策を見出すことで、市民の安心安全な生活環境を確保します。
8	7 生活基盤 1 交通網の充実 6 駐車場・駐輪場の管理	JR高水駅と勝間駅のトイレ及び駐車場等の敷地を適正に維持管理することで、駅利用者が快適に利用できる環境を確保します。
9	7 生活基盤 2 暮らしやすい都市環境の整備 7 空き家・空き地対策の推進	自治会内の空き家等の課題解決に向けた取組みを進めることで、景観や住環境の改善を図ります。